

あかも!



平成14年創業だが昭和な感じの店構え

居酒屋とも

JR常磐線 三河島駅 徒歩5分

【荒川・塗装工・堀井龍二 通信員】5月9日の夕方頃、私は川又さんと共に居酒屋「とも」というお店で待ち合わせをしました。

新・赤さようさん

私の行きつけ



今日は家事がサクサク進むわ、果実酒でも作るわかしら。

夕方まで降らないでよ。

あー、電話……

マサルが車に隠れて現場来てるから連れに来てくれんか

あー……

お店の中に入ると昔の友人が焼酎をロックで飲んでいて、「龍ちゃんに会うのは久しぶり」と言われている内に、お店のママが来て、台所で料理を作っている人を指して「この人が今のママよ」と紹介してくれました。

創業は平成14年で、開業したきっかけは近所の方々と仲良くしたいと思っただけです。

「とも」という店名は、みんなが呼びやすいような店名にしたいと思っただけです。

店主の名前は吉田さん、得意料理は色々ありますが、一番はチヂミとキムチです。前のママの話によるとその中でも「ニラキムチ」は特に人気があるそうです。

旧ママが新ママ紹介

得意料理はチヂミとキムチ

【料金】飲食カラオケ込み2時間2,500円(税込)

【営業時間】16時〜22時、月曜定休

荒川区東日暮里3-18-10 03-3806-8522

店主のおすすめメニューは「日替わりおかず」だそうです。実際に注文してみたところ、品もおかずが出てきてすべて手作りでとてもおいしかったです。

今回、「私の行きつけ」ということでこの記事を書いています。最近では行っていませんが、ママが変わったこともお店に来て初めて知りました。

客層は一言でいうと「芸達者で面白そうなお客様」が多く、取材した日にもミミちゃんという子が来て、長淵剛の「とんぼ」をモノマネしながら熱唱していました。

詰将棋

6	5	4	3	2	1
			金	銀	王
		馬	馬	王	
		歩	歩	歩	
		歩	歩	歩	

持駒 飛角銀

今年還暦を迎えることができましたが、この年になって両親への感謝が絶えませんでした。最後まで看取り、天国へ送ることができましたが、もう少し話ができればと悔やむことがあります。

父親の仕事の「看板屋」を継ぐこともあって、なにかと父とは口論が絶えませんでした。今までのやり方の父と、時代の流れについていきたくないと思っただけで、無理もないでしょう。母親は二人の関係が温かく見守る、昔ながらの女性でした。

高の創業者である神田正会長は、自身が保有する株式のうち約20万株(時価4億2,000万円相当)を6月に従業員へ無償で譲渡する予定であることを発表。対象は役員・正社員から

七味ママ

経営者の鑑

中華料理チェーン「日高屋」を展開するハイティン

チヨット一服(108)

今回はイギリス、マンチェスターのギャラガー兄弟のお話。ちなみに、前回はアメリカ、ブルックリンのイタリア系移民の兄弟の話でした。

人気のUKバンド・オアシスの楽曲に、本家オアシスのボーカル、リアム・ギャラガー(弟)の声をAIで再現

もうやっていけないと別の作業場を借りて進めようとした時、父親から「ちよっと待って」と、とまることができました。私も色々勉強することあり、親子喧嘩はどこでもあり、親子だからお互い言っていると、親子だからお互い言

父とは口論が絶えませんでした。今までのやり方の父と、時代の流れについていきたくないと思っただけで、無理もないでしょう。母親は二人の関係が温かく見守る、昔ながらの女性でした。

もうやっていけないと別の作業場を借りて進めようとした時、父親から「ちよっと待って」と、とまることができました。私も色々勉強することあり、親子喧嘩はどこでもあり、親子だからお互い言

父とは口論が絶えませんでした。今までのやり方の父と、時代の流れについていきたくないと思っただけで、無理もないでしょう。母親は二人の関係が温かく見守る、昔ながらの女性でした。

もうやっていけないと別の作業場を借りて進めようとした時、父親から「ちよっと待って」と、とまることができました。私も色々勉強することあり、親子喧嘩はどこでもあり、親子だからお互い言

「利益を社員に還元する」が大切にしてほしい」と神田会長は語ったという。

「分かれ合う資本主義」を大切にしたい」と神田会長は語ったという。

けんせつ

シネ時評

ルウェーニ哲学者の「血中

アナザラウンド

監督 トマス・ピンターベア

飲酒が人生にもたらす光と影を描く

主人公のマーティン役を、デンマークを代表する人気実力俳優のマッス・ミケルセンが演じている。

2018年以降、アルコールは少量でも身体に悪い」と指摘する論文が相次いで発表されている。酒は百薬の長」と言われ、適量飲む分にはむしろ身体にいいと信じてきた吾兵衛同志諸氏にはショックな報告だ。

2021年公開の『アナザラウンド』(監督:トマス・ピンターベア)は、日本に負けず劣らずのビール王国として知られるデンマークからやってきた映画。作中の「カールスバーク47をくれ」「クリスマス限定なのよ」というマニアックな会話は、ビール好きにはたまらない。

芽えな高校教師マーティンとその同僚3人は、ルウェーニ哲学者の「血中

アカデミー賞受賞!

映画『アナザラウンド』

アカデミー賞受賞!